

# イマドキあい得ない！ YKKは(外国人差別)をやめて！

レイシャルハラスメント

(外国人差別)をやめて！

子どもの病気治療のために  
配転の必要がないコースへの

転換を希望したら

懲罰処分の  
降格人事

退職  
強要



ロシア人だから？  
ハラスメントの対象に！

ファスナー世界最大手のYKKで  
働くロシア人のROさんは、ロシアと  
日本の大学院で経済学などの博士号を  
取得。ロシアの現地法人の運営のために  
正規雇用で2011年11月に中途採用さ  
れたものの、実際は十分な仕事を与えられず、  
「お前をクビにする」「外国人にこの仕事は  
ムリ」など、上司などからのパワハラや差別を  
受け、退職強要を受けて来ました。

## ルールを守ったのに懲戒処分

2017年2月、富山県黒部事業所への異動  
内示が示された時期に、子どもの病気が発症、  
専門的な病院に通院する必要があることから、  
配転を伴わないコース転換申請をすると、懲戒  
処分になり降格・減給・退職強要を受けました。

ともに闘おう！



## 市場調査を一人で担当

それ以来、市場調査等の業務を  
一人で担当し、同様の業務を行う  
社内チームから孤立させられた上に  
業務上の必要性や目標が不明確な課題  
ばかり与えられ、どのような報告をしても  
恣意的な評価により最低評価を受け続けて  
降格・減給が繰り返された結果、手取り約1  
8万円の大卒初任給レベルに落とされました。

## 東京地裁に処分無効を求める提訴

2021年2月に全労連・新宿一般労組に  
加入し、4月に団体交渉を行うも会社側が解  
決の立場に立たないため、5月18日、東京  
地裁に懲戒処分無効と差別の解消を求めて提  
訴しました。レイシャルハラスメント（外國  
人差別）をなくし、誰もが安心して働ける職  
場をめざして闘っています。

YKK差別事件東京地裁  
10月7日(金)16時  
519法廷  
※傍聴支援をお願いします！

全労連・新宿一般労働組合

TEL/FAX : 03-5272-8460

E-mail : info@shinjuku-union.org

〒162-0052 東京都新宿区戸山3-15-1日駐ビル6F

HPアドレス <http://shinjuku-union.org/>



## YKKはレイシャルハラスメント(外国人差別)をやめよ！

### 5・25全労連・東京地評争議支援総行動

#### はじめてのYKK本社前で50名余が結集し抗議行動!!

5月25日、新宿一般労組はすべての争議の早期全面解決をもとめて行われた全労連・東京地評争議支援総行動の一環として、YKK差別事件の解決を求め、はじめて本社前抗議要請行動を50名以上の参加で行なった。

Bコース午後2時からの社前行動は、鈴木等新宿一般労組副委員長の司会で始まり、主催者あいさつで柴田和啓東京地評副議長から「YKKは行動指針に『差別・ハラスメント・虐待の禁止』を掲げながら、10年にわたる差別は許されないと語った。岡村稔新宿一般労組書記長が経過報告を行い、連帯あいさつでは、伊藤之知新宿区労連議長が「RO氏がどのような報告をしても、最低評価を繰り返す、典型的なハラスメントだ」。東京国際福祉専門学校教職員組合の浜田真一委員長は「いち消費者としてYKKには裏切られた思いだ」と訴えた。

RO氏は「YKK入社後、突然役員から解雇だと恫喝された。恣意的な評価で賃金が下げる、十分な家族生活ができない。差別のない職場をつくるために断固たたかう」と決意表明すると大きな拍手が起きた。

YKK側は玄関を封鎖し、要請団を中に入れず、警備員が「担当は不在」と対応を拒否したが、粘り強く交渉するなかで、最後に総務課の職員が要請書を受け取った。川島薰東京国際福祉専門学校教職員組合書記長によるシュプレヒコールが秋葉原に響き渡った。

**東京地評争議支援総行動 9月15日(木)16:35~17:00 YKK本社前**